

# 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.77)

## 1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

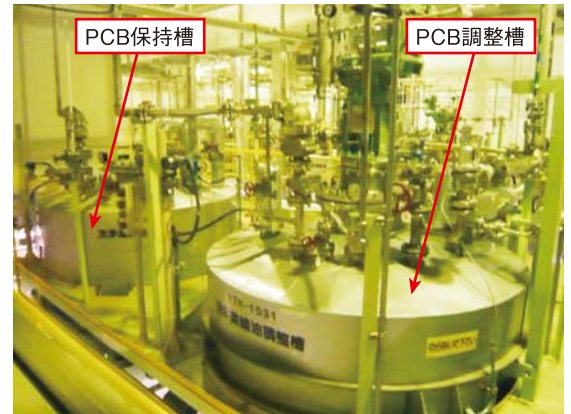
豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は、安全操業に努めてPCB廃棄物処理を継続しており、8月の処理実績は下表のとおりです。今後も安全第一にPCB廃棄物の処理を進めてまいります。

写真の「調整槽」は、PCBを受け入れた受入槽のPCB濃度を調整する装置です。また、「保持槽」は、調整後、PCB脱塩素化分解設備に送るまで一時的に保管する装置です。

平成22年8月の操業実績

種 別	受入台数	ライン投入台数
コンデンサ類	509 台	393 台
トランス類	大 型	4 台
	小 型	19 台
	車 載 型	2 台
廃PCB等	8 個	8 個
保管容器	2 個	2 個

※受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数とライン投入台数に差が生じます。



PCB調整・保持設備

## 2. PCB廃棄物の9月の受入計画について

平成22年9月の受入計画(予定)

種 別	受入台数	
コンデンサ類	520 台	
トランス類	大 型	5 台
	小 型	19 台
	車 載 型	4 台
廃PCB等	8 個	
保管容器	2 個	

9月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、豊田市内の事業者から15台、愛知県内から360台、静岡県内から101台、岐阜県内から43台、三重県内から1台を受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は、愛知県内から19台、静岡県内から4台、岐阜県内から1台、車載型トランスは静岡県内から4台を受け入れる予定です。また、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、愛知県内から8個、保管容器は、豊田市内から2個を受け入れる予定です。

## 3. 少量保管事業者に対する説明会の開催について

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

8月24日および25日には愛知県一宮市を対象に説明会を実施し、合わせて58社の事業者の方々にご出席いただきました。

説明会では、平成23年2月～平成23年5月の搬入予定期間に向けて、受入までに進めていただく契約諸手続き、事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、少量保管物を含めたPCB廃棄物全体の処理の推進を図ってまいります。



説明会の様子(一宮市会場)

### 社長交代のお知らせ

当社は、平成22年8月26日開催の取締役会において、代表取締役が宮坂真也から、矢尾板康夫(やおいた やすお)に代わりましたことを、お知らせいたします。

## 4. 環境モニタリング調査等の実施について



環境測定の様子

豊田施設では、豊田市と弊社の間で締結している『豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全性と環境保全の確保に関する協定書』に基づき、PCB廃棄物処理事業の実施により周辺の生活環境に影響を与えていないかを確認するため、定期的に環境モニタリング調査を実施しています。

7月26日～8月2日の調査では①周辺環境、②排出（排気、排水）、③ばい煙について調査を行いました。

調査結果の詳細については、今後弊社ホームページで公表する予定です。なお、過去の環境モニタリング等の結果は下記のアドレスで公表していますので参照ください。

【環境モニタリング等に関するアドレス】

<http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/environment/monitoring.html>

## 5. 安全への取り組みについて

### (1) 空気呼吸器（ライフゼム）装着講習会の実施

8月18日、豊田南消防署西分署から4名の方に来所頂き、空気呼吸器（ライフゼム）の装着講習会を実施しました。

この講習会は、毎年実施しており、今回は講習を受講していない新入社員を中心に49名が参加しました。

空気呼吸器は、万が一の事故時等において人員の救出・避難の際に有害ガス等の吸入を防ぐ為に使用します。しかし、正しい使用方法を知らないと機能しません。

今回ご指導を頂いた内容に従い、万が一使用の必要が生じた場合には、正しく活用できること、また、空気呼吸器を使用するに至らないよう施設の安全管理を十分に行ってまいります。



空気呼吸器装着訓練の様子

### (2) 産業医による施設内巡視

毎月、産業医に施設内を巡視していただき、衛生・健康的な職場環境にするためのアドバイスをいただいております。

8月は24日に、暑さ対策のための常備飲料水の状況や蒸留設備エリアを巡視していただきました。

巡視中に是正点、改善点が見つかった場合は、JESCOと運転会社による安全衛生協議会で報告を受け速やかに対処し、施設内の安全衛生・健康管理に努めています。



産業医巡視（食堂常備飲料水）

## 連絡先

日本環境安全事業株式会社（JESCO）

（連絡先） 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>